

Ogino Sawako Soprano Recital

荻野砂和子

ソプラノリサイタル vol.37

～女性作曲家の作品をうたう～

《字幕操作：若尾綜合舞台》



ピアノ：秀平雄二

10/26 (土)

17:30 開演(17:00 開場)

入場料 3,500円 [全自由席]

ザコンサートホール 名古屋・伏見
電気文化会館

アルマ・マーラー：静かな街

父の庭

なま温かい夏の夜

クララ・シューマン：愛の魔力

おだやかな蓮の花

私は暗い夢の中に立っていた

彼らは互いに愛し合っていた

エイミー・ビーチ：私は贈ろう！すべての心をあなたへ

ああ、愛する人よ、たった一日で

春の朝

彼と私

木下牧子：うぐいす

ほんとにきれい

月の角笛

つらら

草に寝て・・・

他

くりもと ようこ

部屋 透明な空間

——声のための (委嘱初演)

水野みか子

夜の秋 — 馬場駿吉の句によるうた (委嘱初演)

マネージメント

Muse

ミュージッククリエート
tel: 052-910-6700

チケット取り扱い

愛知芸術文化センター・プレイガイド tel:052-972-0430

栄プレチケ92 tel:052-953-0777

長円寺会館 tel:052-231-0955

ミュージッククリエート(ミュージック音楽館内) tel:052-910-6700

荻野砂和子 ogino sawako (ソプラノ)



愛知県立明和高校音楽科、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。

ブリテン「戦争レクイエム」、「第九」、バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「短調ミサ」、モーツァルト、フォーレ、ラターの「レクイエム」、シューベルト、ブルックナー、バーンスタインの「ミサ曲」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、ブリテン「春の交響曲」などの合唱曲のソロ、舞台では「こうもり」ロザリンデ、「天国と地獄」ユーリディス、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「魔笛」パミーナ、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「真夏の夜の夢」タイタニア、「ねじの回転」ジェッスル、等多くの公演に出演。2003年、2005年にはシェーンベルク「月に憑かれたピエロ」を、現代舞踊とのコラボレーションにて、2009年にはオーケストラ・アンサンブル金沢の室内楽シリーズに

於いて、井上道義氏、パントマイムのヨネヤママコ氏と共演。2016年、ヴェネツィアにて「日伊国交樹立150周年記念シンポジウムコンサート」に出演。1987年より36回のリサイタルを開催、国やジャンルにとらわれず、毎回新しいレパートリーに取り組んでいる。第8回、第18回のリサイタルにおいて、それぞれ名古屋市民芸術祭審査員特別賞を受賞。又、24回目のリサイタルにおいて、名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。令和3年度愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。現在、名古屋音楽大学特任教授、明和高校音楽科非常勤講師

秀平雄二 hidehira yuji (ピアノ)



名古屋芸術大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科を理事長賞を得て首席修了。

日本ピアノ教育連盟オーディション全国大会において最優秀奏者に選出され萩原和子賞を受賞。岐阜県知事賞、クオリア音楽大賞、山田貞夫音楽財団音楽賞特選他受賞多数。ソリストとして、ベートーヴェン/第3番、第5番「皇帝」、合唱幻想曲、グリーグ、ショスタコーヴィチ/第2番、ラフマニノフ/第2番、パガニーニ狂詩曲、チャイコフスキー/第1番を国内外のオーケストラと共演。アンサンブルピアニストとしても多くのアーティストから信頼を得ており、リサイタル伴奏を多く務める他、中井亮一氏と共演したCD (SONY) はレコード芸術誌において準特選盤に選定されている。長江杯優秀伴奏者賞受賞。国際声楽コンクール東京、プリマヴェーラ声楽コン

コルソ、みえ音楽コンクール各公式伴奏者。また小学校等でのアウトリーチ公演や、FM AICHI「おは・クラ・サタデー」への出演等幅広く活動している。犬山混声合唱団 nCA 伴奏者、女声アンサンブル Marimo 座、三重混声合唱団あんだあれ 70 専属ピアニスト。名古屋芸術大学非常勤講師。

水野みか子 mikako mizuno

作曲と音楽学の分野で活動展開。作曲作品は、衛武宮台湾国立芸術センター開館記念演奏会、オーケストラ・プロジェクト、アジア音楽祭、ニューヨーク市電子音響音楽祭、国際コンピュータ音楽会議等、国内外で広く演奏されている。北京中央音楽院、台湾国立交通大学、イタリアのアルバ音楽祭、フランスのソルボンヌ大学、ランス地方音楽院、国立音響音楽研究所 IRCAM などに招かれてマスタークラスを実施。研究活動としては、ピエール・シェフェール、ヤニス・クセナキス、ルイジ・ノーノらの作曲語法、電子音響音楽、大阪万博鉄鋼館、音楽空間、笙の現代音楽等をテーマに論文を多数発表。現在、国際コンピュータ音楽協会理事、日本電子音楽協会会長、芸術工学会理事、名古屋音楽大学特任教授。

くりもと ようこ kurimoto yoko

愛知県立芸術大学及び大学院修了。これまでに作曲の個展を9回、ピアノリサイタルを6回開く。作品は出版、CD化も多数ある。又、名古屋にて、現代音楽の演奏家グループ Ensemble Today を組織し、「くりもとようこプロデュースシリーズ」を1990年より4年間で11公演行う。1993年には、アメリカ政府より1ヶ月文化交流に招待される。他に、NHK テレビ「中学生日記」、NHK ラジオ「お話でてこい」や、人形劇、演劇、ダンスの音楽を担当。1992年度名古屋市芸術奨励賞、2009年度名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。現在、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、CBC クラブ各会員。愛知県立明和高等学校音楽科講師。フォンテックよりCD「くりもとようこ自作自演集」をリリース。